



# 国際センターだより

International Activities Center

「国際センターだより」では、国際センターが毎月発行している「国際センター通信」および土木学会の国際活動の一端を紹介しています。「国際センター通信」と合わせて是非ご一読ください。

## 国際センター発足3年を振り返って—今後の活動について—



土木学会  
国際センター長代行  
山川朝生

国際センターは、2012年4月に発足して3年が経過した。この間、体制づくりをはじめ国際活動が安定して行われるための基盤づくりをしてきた。前身の国際委員会ならびに国際室として行ってきた活動を継続、拡充するとともに、新たな事業にも取り組んだ。主な内容を紹介しますと、国際活動の中心である二国間交流は、質・量ともに拡大し、おおいに活性化しました。その代表例が、ベトナム建設大学に日越二国間交流の拠点として設置された日越土木技術者交流促進支援センターである。

またこれまで交流実績のある米国、台湾、韓国とは、会長間同士の会合を定例化して交流の深化を図るとともに、ミャンマーや中国などとの新たな交流基盤設立に取り組んでいる。こうした二国間交流が土木学会創立100周年記念国際シンポジウムや記念式典への海外から100名を超える参加につながったと思われる。情報発信では、国際センター通信（和文・英文）を毎月発行し、国内外に広く配信している（ご一読いただきたい）。情報発信活動が安定したことは、土木学会の国際的な広報の意味で大きい。

さらに本邦建設企業の海外戦略・人材育成に資するためのプログラムを継続的に実施するとともに、「世界で活躍する日本の

土木技術者シリーズ」シンポジウムを始めた。海外の現場で実際に工事に携わる土木技術者の生の声を直に聞くことができるよい機会であるので、特に若い人たちの参加を期待している。留学生支援活動としては、留学生向けの企業説明会や現場見学会を開催するほか、土木学会創立100周年記念事業でもある留学生ネットワーク構築事業として、留学生の登録サイトを英文ホームページに設置した。

土木学会内では国際センター以外にも国際的な活動が多く行われているが、これらとの連携がまだ不十分である。活動目標として掲げている「土木界のセンター」となるためには、土木学会のみならず関係する外部機関とも連携を密にし、全体として活動内容や質を充実させることが重要である。2011年に策定した国際戦略に掲げた「選択と集中」を意識し、メリハリのある国際活動を推進していきたい。



海外学協会との協力協定の締結



日越土木技術者協力促進センター開設

## Event Calendar

《開催済みのイベントです。国際センター通信に報告記事を掲載の予定です》

- 2015年2月27日…… 建設産業グローバルビジョン講演会開催「世界のリーダーと語る建設産業のグローバル戦略」—世界のコンサルタントに学ぶ—
- 2015年3月23日…… 世界で活躍する日本の土木技術者シリーズ第4回シンポジウム開催「世界を結ぶ国際インフラ：港湾インフラシステム輸出戦略とパシルパンジャン港建設プロジェクト」

※イベントの名称は変更することがあります。

### 《投稿募集のお知らせ》

「国際センター通信 (IAC News)」では、会員の皆様から幅広く投稿記事を募集しています。テーマはプロジェクト紹介、技術紹介、ご自身の体験談などです。

投稿についての詳細はHP (<http://committees.jsce.or.jp/kokusai/node/47>) をご確認ください。

News Pick Up! と Event Calendar の詳細は、毎月発行の「国際センター通信」をご覧ください。

「国際センター通信」は学会ホームページ（日本語版・英語版）からもアクセスできます。また、メール配信を希望される方は、国際センター事務局までメールにてお申し込みください。 ※国際センター事務局 e-mail: [iac-news@jsce.or.jp](mailto:iac-news@jsce.or.jp)

■ 国際部門ホームページ（日本語版）：<http://committees.jsce.or.jp/kokusai/node/26> ■（英語版）：<http://www.jsce-int.org/>  
■ Facebook：<http://www.facebook.com/JSCE.jp>